会 議 録

会議の名称	第47回白岡市地域公共交通会議及び白岡市地域公共交通確保維持改善協議会会議
開催日	令和7年1月29日(月)
開催時間	午後2時00分 から 午後3時30分 まで
開催場所	白岡市役所1階 大会議室
会長の氏名	椎木隆夫
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	田沼健一、明野真久、細井将司、野口佳一、高原 昭、佐々木操、矢島静江、浅野悦子、廣田勝明、高木純子(代理:柴山貴洋)、島根 淳(代理:古川雄哉)、古川美和、尾崎晴男、阿部映里香、椎木隆夫、大谷昌司、中村輝久 17人
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	関根 肇、飯塚光弘、浅草孝男、新井良延、松ノ尾崇弘 5人
説明員の職・氏名	地域振興課 課長 岡村 清 地域振興課 交通政策室 室長 長島雅治 地域振興課 交通政策室 主査 中澤 聡 地域振興課 主任専門員 河野 彰
事務局職員の職・氏名	地域振興課 課長 岡村 清 地域振興課 交通政策室 室長 長島雅治 地域振興課 交通政策室 主査 中澤 聡 地域振興課 主任専門員 河野 彰
その他会議出席者の職・氏名	傍聴者 4名
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 会議事項 (1) 白岡市のりあい交通の運行状況について (2) 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価(案)について (3) 交通不便地域指定申請について (4) 地域公共交通計画変更届出書について(令和7年度分) (5) 目的地(主要施設)について 4 その他

	5 閉会
配布資料	<p>会議次第</p> <p>資料 1 白岡市のりあい交通の運行状況資料 (令和 5 年 1 0 月～令和 6 年 9 月)</p> <p>資料 2 令和 6 年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(案)(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)</p> <p>資料 3 交通不便地域指定申請書(案)</p> <p>資料 4 地域公共交通計画変更届出書(案) (令和 7 年度分)</p> <p>資料 5 「のりあい交通」 目的地(主要施設)について</p> <p>資料 6 試験的高齢者移送支援事業計画(案)について</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開会 岡村地域振興課長の進行により会議が開会した。
椎木会長	2 挨拶 椎木会長から挨拶が行われた。
	3 会議事項
椎木会長	(1) 白岡市のりあい交通の運行状況について 事務局に説明を求める。
事務局	資料1に基づき、令和6年度の実績についての説明が行われた。
椎木会長	本件に対する質疑を求める。 (質疑がなかったため、資料のとおり承認された。)
椎木会長	(2) 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価（案）について 事務局に説明を求める。
事務局	資料2に基づき、令和6年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（案）について説明が行われた。
椎木会長	本件に対する質疑を求める。
A委員	10月から運行台数が増便されているが、収支率の目標はそういった事情も加味した上でのものなのか。
事務局	事業評価に当たっての目標については、既に届け出ている年度に対する目標をそのまま使っていると運輸局に確認している。 その上で交通計画においては令和10年度までに収支率

A委員	<p>を20%とすることを目標として掲げているので、次年度以降は20%を目標とする予定である。</p> <p>収支率が20%というのはかなり良い方である。できれば県内で同じような事業をやっている自治体の収支率の推移を見てもらいたい。白岡市の収支率は良い方だと個人的には思っている。そのため、収支率ばかりを見るのではなく、もっと全体を見た方が良いのではないかと思う。</p>
椎木会長	<p>他に質疑はあるか。</p>
B委員	<p>街頭啓発活動などのPR周知活動の一部をできなかったとの説明があったが、その理由を伺いたい。</p>
事務局	<p>結果としてできていなかったということである。</p> <p>一方で、リーフレットの全戸配布を実施したり、新たに市民課の窓口で転入してきた方全員に、のりあい交通のチラシを配布するといったPR活動を実施してきたところである。</p>
椎木会長	<p>このような広く市民を対象とした事業については、事業そのものをどのように組み立てていくのかと、事業をどのように広く市民に周知していくのかが二本柱だと思う。</p> <p>のりあい交通が開始されて結構な年月が経っているが、今回はまだまだ事業そのものの周知に課題があるという認識でよろしいか。</p>
事務局	<p>のりあい交通を目にした、耳にしたという方は多いと思うが、運行時間や便数といった内容については知らない方が多いということがアンケート結果から分かっている。そのため、多くの市民に事業内容を理解してもらうことが課題であると認識している。</p>
椎木会長	<p>インターネット全盛の現代においては、以前よりも周知が難しくなってきていると言われているが、多くの市民に伝わるよう頑</p>

	<p>張っていただきたい。</p> <p>他に質疑はあるか。</p> <p>(質疑がなかったので、資料のとおり承認された。)</p>
椎木会長	<p>(3) 交通不便地域指定申請について 及び (4) 地域公共交通計画変更届出書について</p> <p>関連するため、一括して議題とする。事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料3に基づき、交通不便地域指定申請について説明が行われた。</p> <p>引き続き、資料4に基づき、地域公共交通計画変更届出書について説明が行われた。</p>
椎木会長	<p>本件に対する質疑を求める。</p>
C委員	<p>交通不便地域指定申請等の内容について、今回の会議に諮る前に運輸局に確認はしているのか。</p>
事務局	<p>関東運輸局の担当者に事前に相談をしている。</p>
椎木会長	<p>他に質疑はあるか。</p> <p>(質疑がなかったので、資料のとおり承認された。)</p>
椎木会長	<p>(5) 目的地（主要施設）について</p> <p>事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>資料5に基づき、目的地の追加について説明が行われた。</p> <p>また、令和7年4月1日以降の新規目的地の設置については、「既存の目的地（乗降場所）との間隔が300メートル以上であり、かつ、個人的な要望ではなく、多数の利用が見込まれる目的地（乗降場所）であること」を基本とし、交通会議の決定により</p>

<p>椎木会長</p>	<p>設置できることとする。</p> <p>ただし、公共施設・大規模店舗・医療機関等、公共性が高い場所については、目的地（乗降場所）の間隔が300メートル未満であっても設置できることとし、設置にあたっては、交通会議には事後承認でもよいこととする旨の説明が行われた。</p> <p>本件に対する質疑を求める。</p> <p>（質疑がなかったので、資料のとおり承認された。）</p>
<p>事務局</p>	<p>4 その他</p> <p>事務局からは特にはないが、高齢介護課から令和7年度に予定している事業「試験的高齢者移送支援事業計画（案）」について説明をさせていただく。</p>
<p>高齢介護課</p>	<p>資料6に基づき、試験的高齢者移送支援事業計画（案）について説明が行われた。</p>
<p>事務局</p>	<p>高齢介護課からの説明が終わったが、本件に対する質疑はあるか。</p>
<p>A委員</p>	<p>ニーズがあると見込んで事業を計画していると思うが、課としてはどれぐらいのニーズを見込んでいるのか。</p> <p>また、資料の13で電話予約のみと記載されているが、いつから予約ができるのか。おそらく1週間前を想定していると思われるが、このままでは分かりづらいのではないか。</p>
<p>高齢介護課</p>	<p>「地域包括センターぽっかぽか」が昨年から様々なところに出向いたところ、一サロン当たり、2・3人は利用するのではないかという感じであったらしい。</p> <p>今回改めて調査を依頼したところ、各地域5人くらいはいるのではないかと報告があった。しかし、その内何人が介護保険を使っているのかが分からない。もし、介護保険を使っているのであれば</p>

事務局	<p>ば、おそらくヘルパーさんを利用するので、どれだけこちらに流れてくるのかまでは予測できていない。</p> <p>2点目について、今のところ1週間前からの予約を考えているが、地域包括支援センターの職員との話合いや支え合いミーティングの場で相談をして詰めていきたいと考えている。表記については改めさせていただく。</p> <p>他に質疑はあるか。</p>
B委員	<p>2点質問がある。1点目は第一印象として、のりあい交通と内容が被るのではないかと思うのだが、のりあい交通との違いやすみ分けがどのようになっているのかお尋ねしたい。</p> <p>2点目について、利用料金が無料と説明があったが、試験的実施期間のみ無料なのか、それとも今後本格的に実施する場合も無料にすると考えているのか。その点について教えていただきたい。</p>
高齡介護課	<p>1点目ののりあい交通との違いとすみ分けについてであるが、のりあい交通は市民全員、市内全域が対象となっている。一方で、我々が行う事業は介護保険法において、地域を限定し、かつ75歳以上に限定をして実施する予定である。</p> <p>2点目の料金については、当初利用者から料金を取る方向で考えていたが、埼玉運輸支局に確認をしたところ、移送支援で業務委託となると利用者から料金はもらうことはできないと言われた。そのため、社会福祉法人から車を借りて実施できないかを相談をしたところ、10人乗りなので乗り合いにはならずタクシー扱いになるが、タクシー運行の許可は出せないだろうと言われた。</p> <p>また、料金を業者ではなく白岡市で徴収する方法はどうかという相談もしたが、旅行業に該当してしまうのでそれも無理だろうと言われた。</p> <p>そのため、今回は無料でやらざるを得ない状況であるが、今後料金を得る方法を模索していかなくてはならないと考えている。</p> <p>私から補足させていただく。</p>
椎木会長	

	<p>のりあい交通は広く包括的に市民の移動を支援するものであるが、高齢者福祉の視点から見れば違うアプローチが必要となる。</p> <p>狭い範囲を深堀して実施してみようというのが、今回のアプローチであると考えている。確かに被っている部分はあるが、行政が複合的なアプローチをするのも必要ではないかと私は思っている。ただし、お互いに縦割りにならず、関係課においてきちんとコミュニケーションをとることも絶対に必要である。</p> <p>その上で、人の移動を支援する分野は一般旅客運送事業ということで許可や登録といった枠組みがしっかりとできている。そのため、今回は許可や登録が必要ない形でまずはやってみて、結果をアンケートなどで分析して、可能であれば次のステップに進もうという段階であるということをご理解いただきたい。</p>
事務局	他に質疑はあるか。
C委員	今後も我々運輸支局をご活用いただきながら事業を進めていただければと思う。
事務局	他に質疑はあるか。
D委員	<p>地域を限定して試験的に実施するとのことだが、高評価を得た場合は他の地域にも広げていく予定はあるのか。</p> <p>以前も同じような方式で薬局への移送支援をやっていたが、生鮮食品の取扱いがなく、あまり利用者がいなかったため継続ができなかったという話をうかがっている。</p> <p>できれば今回の事業を成功させていただき、大山地区の方まで手を伸ばしてくれるよう期待している。</p>
高齢介護課	<p>まずは今回の実証においてどのような評価を得られるのか、どれだけの利用者がいるのかを把握したいと考えている。</p> <p>この地域がうまくいって他の地域もということであれば、高齢化率等を勘案し、日常生活に困っている地域に限定して広げることと考えている。ただし、75歳以上で市内全域という話となる</p>

	<p>と、のりあい交通との調整も必要になると考えている。</p> <p>今回は青莪の4地域に絞り込んだところであるが、ささえあいミーティングにおいても大山地域を入れるべきではという意見があった。しかし、他の計画の調査において、大山地区の方の買い物は市外が多いという結果が出ていた。今回は試験的に市内のスーパーへの移送ということもあるので、そのような事情から大山地区は対象から外した次第である。</p>
事務局	<p>他に質疑はあるか。</p>
E委員	<p>のりあい交通はバスでもタクシーでもないという体で運行しているが、結局地元のタクシー事業者やバス事業者はのりあい交通にお客を奪われているのが実情である。</p> <p>今回無料で移送支援を実施するとのことだが、これが好評を得て他地域にまで運行を広げるとなると、だいぶ民業圧迫になるのではないかという懸念を感じている。</p> <p>民間事業者のタクシーは独立採算でやっていて、納税事業者でもある。民間が回らなくなってしまうような事業をあまり強く推進されてしまうのも大変困るものである。</p>
椎木会長	<p>今回は許可・登録を要しない形で試験的にやるものであるが、本格的にやるとなると様々な調整が必要となってくる。もちろんこの会議の場での議論も必要となってくるし、事業者とも様々な調整が必要になることは十分に承知をしている。のりあい交通の在り方も見直さなくてはいけなくなるかもしれない。</p> <p>それらを踏まえた上で、今回はあくまでも試験的な実施であるということをお理解いただければと思う。</p>
事務局	<p>他に質疑はあるか。</p>
A委員	<p>ベルクの受け入れ態勢はどうなっているのか。買い物が早く終わった人はどこで待っていればよいのか。帰りの集合場所などは決まっているのかなど、何か決まっていることがあれば教えてい</p>

<p>高齢介護課</p>	<p>ただきたい。</p> <p>予算が確定していないのでまだベルクには話を伺っていないが、地域包括支援センターが月1回、健康相談を開催している。</p> <p>待ち合わせ場所については、店内に入ったところにあるイートインスペースを少しお借りできないか、予算確定後にベルクと相談をしたいと考えている。</p>
<p>事務局</p>	<p>他に質疑はあるか。</p> <p>(質疑がなかったなので、閉会に移る)</p>
<p>佐々木副会長</p>	<p>5 閉会</p> <p>佐々木副会長から挨拶が行われた。</p>